

# 滋賀大学経済学部・データサイエンス学部後援会だより

発行／彦根市馬場一丁目1-1 滋賀大学経済学部・データサイエンス学部後援会 発行責任者／戸田 茂  
URL:<https://www.econ.shiga-u.ac.jp/supporters/>

後援会会長・学部長等挨拶	1~2	就職活動と支援・就職状況	8~9
卒業式・答辞	2~3	進学先・就職先一覧（経済学部）	10~11
入学式	3~4	資格取得等報奨制度	12
次 入学状況	4	後援会総会・平成30年度決算	13
大学紹介	5~7	令和元年度予算・役員名簿	14
学生活動だより	7	令和元年度学年暦・行事	15~16

会長挨拶

後援会会長 戸田 茂



戸田後援会会長

大学生が為すべきこと

は、学生としての本分を全うして専門的な深い知識を

有するようになること。二つ目は、正しいものの見方・考え方をしっかりと持つようになることでしょう。

そして、正しい判断力と責任感を有して卒業することです。その為に家族は意識して過干渉・過保護から脱却して『見守る』ことが肝要だと思います。素晴らしい『人』になるという期待と確信を以て認知して下さい。ひよつとして、既に越えていられるかもしれません。

彦根キャンパスは、学生生活を育むに相応しい舞台です。学生の熱い志と気力は、自立の原点になることでしょう。

経済学部長挨拶

田中英明

経済学部副学部長挨拶  
総務・企画担当 澤木聖子

学部長職も2年目に入りました。後援会の皆様には、多大な支援をいたりありがとうございます。この一年、後援会や陵水会の皆様をはじめ、多くの企業や自治体、商工会議所などの方々とお会いすることができました。そこで痛感したのが、大学内外の様々な関係者の皆様からの本学・本学部への期待の大きさです。また、それぞれの世界で本学部卒業生が自信にあふれ輝いている姿が、大変印象的でした。こうした実績と期待を基盤に、本学部がさらに飛躍を遂げてゆけますよう微力を尽くしていく所存ですので、本年度も皆様の温かいご支援をお願い申しあげます。

さです。また、それぞれの世界で本学部卒業生が自信にあふれ輝いている姿が、大変印象的でした。こうした実績と期待を基盤に、本学部がさらに飛躍を遂げてゆけますよう微力を尽くしていく所存ですので、本年度も皆様の温かいご支援をお願い申しあげます。

とするような教育体制の実現を目指します。これからもご協助のほどお願いを申し上げます。

学務・学生生活担当 笹尾純治

平成29年度入学生より新たな卒業要件として課すことになりました「学習類型」の（学生各自がどの類型の完成を目指すかの宣言に相当する）「登録」が本年度3回生によってなされました。新元号「令和」の始まりと共に、いよいよ本格的に動き始めましたこの新制度の動向に特に注目しつつ、学生が順調に履修を進めているように広く目を配ってまいります。後援会の皆様には、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

データサイエンス学部長挨拶  
竹村彰通

今年の4月には大学院修士課程を開設しました。これも日本初となります。学部と修士課程の相乗効果により、社会で活躍できるデータサイエンティストを育てていきたいと思っています。

入試・広報担当 鍋倉 総

入試・広報を担当いたします。先の入試では、本経済学部は受験生が



後列 鍋倉副学部長 山田副研究科長  
前列 笹尾副学部長 田中学部長  
澤木副学部長

大幅に増加し、倍率が上がりました。入試関係の各種ランキングも上昇していることだと思います。来年度からは総合型選抜（AO入試）という新しい入試が始まります。優秀な学生をこれからも適切に集めることができます。できるよう職務に邁進いたしますので、引き続き暖かいご支援をよろしくお願い申し上げます。

## 大学院経済学研究科 副研究科長挨拶 山田 和代

今年度も引き続き、副研究科長を担当させていただきます。大学院では、教員と学生とが共に学問探求に邁進し、特に学生には知識の修得と合わせて、そのアウトプットの機会を活かしてもらえる場でありたいと考えています。微力ではありますが、それらの環境づくりに努めてまいります。皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## データサイエンス学部 副学部長挨拶 横田 直木

本学部は、2017年に日本で初めて設置されたデータサイエンス学部であり、DS教育を全学的に実施し、また他大学へ展開する拠点校として先導的役割を果たしてきました。設置3年目に入り、新たに迎えたDS修士課程の院生（多くが社会人）と共に、企業・行政等と連携し



後列 横田副学部長 斎藤副学部長  
笛田副学部長  
前列 清水副研究科長 竹村学部長

生活指導も担当します。データサイエンス学部は3年目に入り、学生からは学ぶ場をより一層充実してほしいといった要望があり、きめ細かいサービス提供を心がけています。後援会の皆様には、教育や学生指導に對してご理解をよろしくお願い申し上げます。

## 入試・広報担当 笛田 薫

データサイエンス学部の入試・広報を担当して3年目になります。昨年度はデータサイエンス学部の知名度も高まり、オープンキャンパス

で価値創造ができる人材を育成し我が国のDS教育を加速させます。後援会のご支援をよろしくお願いします。

## 学務・学生生活担当 斎藤邦彦

生生活と教務事項を担当します。また今年から大学院学生の教育・学生生活指導も担当します。データサイエンス学部は3年目に入り、学生からいといつた要望があり、きめ細かいサービス提供を心がけています。後援会の皆様には、教育や学生指導に對してご理解をよろしくお願い申し上げます。

## 大学院データサイエンス研究科 副研究科長挨拶 清水昌平

修習課程の育成人材像は、「領域の課題を見つけ、データを取得し、前処理をし、モデルを決め、最適化法を選び、分析結果を解釈してわかりやすく伝え、意思決定につなげる」一気通貫型の人材です。初の入学者は、派遣社会人19名を含む23名でした。データから価値を創造するデータサイエンティストとして育つていってもらえればと思います。

## 平成30年度卒業式

3月26日（火）、平成30年度滋

賀大学卒業証書・学位記、大学院研究科学位記、特別支援教育専攻科修了証書授与式をひこね市文化プラザ

で挙行しました。今年度は、2年前の平成29年4月に大学院教育研究科高度教職実践

専攻（教職大学院）へ入学した第一期生22名のほか、教育学部248名、経済学部583名、大学院教育学研究科修士課程46名、大学院経済学研究科博士前期課程26名、大学院経済学研究科博士後期課程5名、専攻科12名の合計942名が本学を卒業しました。位田学長からの学部、大学院、専攻科の代表者への卒業証書等の授与に続き、学長式辞で卒業生へはなむけの言葉が贈られたのに続いて、在校生を代表して教育学部3回生の野口竜誠さんからお祝いと感謝の言葉、また、卒業生を代表して経済学部卒業生の山内桃さんから「社会に出てからも常に自己研鑽に努めながら更なる成長を続け、社会に貢献していくことを誓います」との決意と教職員、在校生への感謝の言葉が述べられました。

引き続き、学業成績優秀者学長賞表彰が行われ、教育学部と経済学部において在学期間中に最も優れた学



式辞を述べる学長

業成績を挙げた2名に、位田学長から表彰状と記念品が贈られ、その努力と成果を称えました。

## 答 辞

琵琶湖から吹く風が心地よく、命の躍動する季節となりました。本日、平成三十年度滋賀大学卒業証書授与式にあたり、諸先生方、ご来賓各位並びにご家族の皆様方にご臨席を賜りましたことは、私達卒業生にとりまして、この上ない喜びであります。卒業生を代表し、厚くお礼申し上げます。

只今、位田学長から温かい励ましのお言葉を賜り、また在校生の方から心のこもった送辞を頂き、卒業生一同心より感謝申し上げます。

振り返りますと四年前、満開の桜の花に迎えられ、新たに始まる大学生活に期待と不安を抱きながら、歴史と伝統のある本学に入学いたしました。それから早いもので四年もの歳月が経ち、無事今日という日を迎えることができました。

私たちは本学で、諸先生方の温かく熱心なご指導の下、また職員の皆さんのご親切な対応の下、人生の中で最も貴重な四年間を勉学や課外活動等に力を入れながら、充実した日々を過ごすことができました。また、日常の中でも、多くの仲間とかかわりながら大学生活を楽しみ、様々な知識を身に着けてまいりました。そして

本日、深い感謝の気持ちを胸に、新社会への第一歩を踏み出します。私たちがこれから向かう社会に目を向けてみますと、様々な現象や現実が待ち受けっています。巷では「平成最後」という言葉が多く使われている今日この頃ではありますが、約一か月後には平成という時代が終わる、新たな時代が幕を開けます。また、東京オリンピックの開催まで残り一年となる中で、競技場の設立やボランティアの応募、マスクコットキャラクターの決定など着々と準備が進められ、世界最大の祭典に向けて大きく動いています。海外に目を向けてみると、イギリスのEU離脱が世界に混乱を招いていたり、フランスのシャンゼリゼ通りでは大規模なデモが毎週続いているたり、治安がいいといわれていたニュージーランドでは先日銃乱射事件が発生し人々の悲しみが癒えないのと同時に、グローバル社会の根幹が揺らい



答辞を述べる山内さん

でいるのが現状です。

このように、私たちが向かう社会は著しい変化をし続けており、この目まぐるしく変化する社会に私たち

## 平成31年度入学式

4月4日（木）大津市びわ湖

ホールにおいて、平成31年度滋賀大学入学式を行いました。今年度

は、新たに設置した大学院データサイエンス研究科修士課程に入学した第一期生23名のほか、教育学部24

1名、経済学部493名、データサイエンス学部105名、大学院教育学研究科修士課程37名、大学院教育学研究科専門職学位課程16名、大学院経済学研究科博士前期課程16名、

大学院経済学研究科博士後期課程3名、特別支援教育専攻科10名の総計944名が、学生生活の新しいスタートを切りました。

式典は、まず大学院と専攻科の入学式を行いました。学歌斎唱の後、エンス研究科の山野真奈さんが宣誓

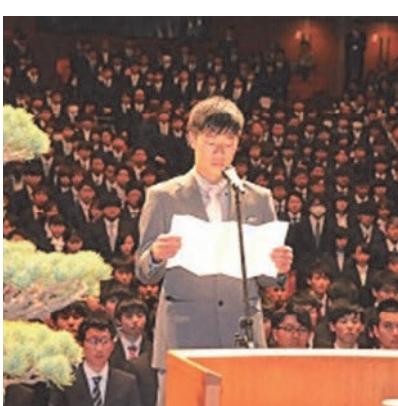
ます。

本日の卒業式を最後に、私たちはそれぞれ自分の決めた道へ進みます。それが、本学で培つた人と人とのつながりは永遠に消えるものではないため、またいつの日か互いに健闘をたたえ合える日が来ることを願つております。

最後になりましたが、滋賀大学の益々のご発展と、私たちを育てて下さった諸先生方、職員の方々並びに、ご来賓やご家族の方々のご健康、ご活躍並びに在校生の皆様のご健闘をお祈りいたしまして、答辞とさせていただきます。

平成三十一年三月二十六日

卒業生代表  
経済学部 山内 桃



宣誓する経済学部の中村さん

を行いました。続いて位田学長から「皆さん一人一人の研究が、そして一つ一つの研究プロジェクトが、すぐにも、または必ずや近い将来に、社会の、そしてその中の一人一人の人間の豊かな生活に行ながることは間違いありません」と式辞がありました。

その後、学部の入学式を行いました。入学生を代表して経済学部の中村勇樹さんが宣誓を行い、「学則を守り学生の本分を尽くすこと」を誓いました。続いて位田学長から「皆さんは平成最後の入学生であるとともに、すぐに始まる令和の時代の最初の滋賀大學生を育む力と、この時代の変わる中で、十分に力を養い、蓄えて、近い将来に自分の実力を存分に發揮できるよう、学生生活を送つてください」と式辞がありました。

続いて、来賓を代表して経済学部・データサイエンス学部同窓会学部長小梶清司先生の上野いつきさんから歓迎の言葉が述べられ、入學式を祝しました。入学生は、これから始まる大学生活への期待に胸を膨らませていきました。

## 令和元年度 入学状況

### 入学試験状況

学 部 名	定員	志願者	受験者	合格者	入学者
経済学部	昼間主コース	410	3,869	2,395	498
	夜間主コース	50	265	246	76
	3年次編入	20	100	79	42
データサイエンス学部	100	496	384	119	105

### 【大学院】

研 究 科 名	定員	志願者	受験者	合格者	入学者
経済学研究科	博士前期課程	32	45	40	20
	博士後期課程	6	5	5	3
データサイエンス研究科	20	31	31	24	23

### 滋賀大学入学者一覧

経済学部	493
データサイエンス学部	105
教育学部	241
経済学研究科	16
	3
データサイエンス研究科	23
教育学研究科	37
	16
特別支援教育専攻	10
入学者合計	944

### 都道府県別入学者数

#### 【経済学部（3年次編入は除く）】

北海道	3	0.6%	長野県	2	0.4%	和歌山県	5	1.1%	福岡県	7	1.5%
青森県	1	0.2%	岐阜県	44	9.5%	鳥取県	3	0.6%	長崎県	3	0.6%
群馬県	3	0.6%	静岡県	6	1.3%	島根県	4	0.9%	熊本県	2	0.4%
埼玉県	1	0.2%	愛知県	58	12.5%	岡山県	7	1.5%	大分県	1	0.2%
千葉県	1	0.2%	三重県	13	2.8%	広島県	10	2.2%	宮崎県	1	0.2%
東京都	6	1.3%	滋賀県	64	13.8%	山口県	2	0.4%	沖縄県	1	0.2%
神奈川県	2	0.4%	京都府	68	14.7%	徳島県	2	0.4%	留学生	11	2.4%
富山県	2	0.4%	大阪府	43	9.3%	香川県	3	0.6%			
石川県	8	1.7%	兵庫県	42	9.1%	愛媛県	2	0.4%			
福井県	10	2.2%	奈良県	16	3.4%	高知県	7	1.5%	合計	464	100.0%

#### 【データサイエンス学部】

青森県	1	1.0%	福井県	4	3.8%	兵庫県	8	7.6%	福岡県	2	1.9%
宮城県	1	1.0%	静岡県	3	2.9%	和歌山県	1	1.0%	佐賀県	2	1.9%
山形県	1	1.0%	愛知県	9	8.6%	島根県	1	1.0%	大分県	1	1.0%
群馬県	2	1.9%	三重県	1	1.0%	岡山県	1	1.0%	鹿児島県	2	1.9%
千葉県	2	1.9%	滋賀県	15	14.3%	徳島県	2	1.9%	沖縄県	1	1.0%
東京都	2	1.9%	京都府	22	21.0%	香川県	1	1.0%			
神奈川県	2	1.9%	大阪府	16	15.2%	愛媛県	2	1.9%	合計	105	100.0%

## 経済学部の現況

大 学 紹 介

経済学部長 田中英明

彦根キャンパスの正門を入るとすぐ右前方に、経済学部講堂（旧彦根高等商業学校講堂）があります。多くの映画やドラマのロケにも使われ、国の登録文化財となっている、この半円形屋根窓や瀟洒なドーム型小塔が特徴的な大正の木造建築は、195年もの間、高商・経済学部のシンボルとして愛されながら、学生・教職員の活動を見守つてきました。大学や部活動の行事は無論のこと、ヘレン・ケラーの講演、ダンスパーティ、また専門家に奇跡的と評されるその音響から様々なコンサートの舞台ともなり、広く市民にも利用されてきました。

しかし、昨年度末の補正予算で念願の耐震改修が認められ、この秋に工事が始まる見込みです。「国生生活に必須な施設とは言い難い建物に大きな予算が認められない。この高まりと無関係ではない」という期待のあまりと、この100年の伝統をしつでやめシ学士は、近年の本学への評価をう。この

彦根キャンパスの正門を入るとすぐ右前方に、経済学部講堂（旧彦根高等商業学校講堂）があります。多くの映画やドラマのロケにも使われ、国の登録文化財となっている、この半円形屋根窓や瀟洒なドーム型小塔が特徴的な大正の木造建築は、195年もの間、高商・経済学部のシンボルとして愛されながら、学生・教職員の活動を見守つてきました。大学や部活動の行事は無論のこと、ヘレン・ケラーの講演、ダンスパーティ、また専門家に奇跡的と評されるその音響から様々なコンサートの舞台ともなり、広く市民にも利用されてきました。

しかし、昨年度末の補正予算で念願の耐震改修が認められ、この秋に工事が始まる見込みです。「国生生活に必須な施設とは言い難い建物に大きな予算が認められない。この高まりと無関係ではない」という期待のあまりと、この100年の伝統をしつでやめシ学士は、近年の本学への評価をう。この



耐震改修が認められた講堂

**高度化する専門教育の拠点**

社会の変化とともに、専門知識も急速に変化と高度化を遂げています。大学教育はこれまで以上に、知識そのものだけでなく、絶えず新たな知識を理解し、生み出していくための思考力や基礎的な技能の習得を重視しなければなりません。

そのため本学部でも、プロジェクト科目などのPBLと呼ばれる、課題の発見と解決を実践する新しい学びに力を入れています。また、「高

かりと受け継ぎつつ、また新たな環境に配慮しつつ地域社会にも貢献できる、個性ある専門職業人の養成」を教育理念として掲げてきました。以下では、そんな学部の教育活動をいくつかの面から紹介していきましょう。

**ヘグローバルな視野を持つ人材育成の拠点**

本学及び本学部では「共創グロ

**地域の知の拠点**

大学は地域社会にとつて広い学問・知識の世界を開かれた窓として役割を期待されていますが、本学部の教육面でも、地域の人々との様々な関わりが、実践的な課題を意識します。刺激的な学びの機会を拡げてい

さらに、東大・京大等とともに数理・データサイエンス教育の拠点として選定されている本学の強みを活かし、経済・経営の具体的な課題に直面しながら、汎用的技能としてのデータサイエンスの有効性を体感し、その活用能力を身に付けた人材の育成に取り組んでいます。

経済学部生は、「データサイエンスへの招待」などの全学共通教養科目に加え、データサイエンス学部の専門科目を10単位まで履修できます。専門科目創設3年目に入り開講され専門科目も増え、データサイエンスの授業が可なり専門的で、副専攻としてデータサイエンスを体系的に学んだ証として修了します。が認定されるコースも用意しま

クト」では、証券アナリストやファイナンシャルプランナー、経営会計系も含めた難関とされる資格試験を、専門基礎力の到達指標としています。すでに証券アナリストでは3連続で2次試験合格者数の大学日本年までの成績を出しています。主学習会を組み合わせて体系的に学習すれば、教育プログラムを提供しています。また、専門基礎力の到達指標としている「データサイエンス」を教育理念として掲げてきました。以下では、そんな学部の教育活動をいくつかの面から紹介していきましょう。



イギリス研修での一コマ  
(ラジオ放送体験)

所の寄附講義として開講されている「世界遺産学」は、人類社会にとつての普遍的な価値や将来世代への責任といった観点から文化や自然に向き合うとともに、彦根や滋賀にとって切実かつ具体的な課題に挑む、角的な学びの場となっています。初回の講義はオープニングイベントとして公開され、学外からも100名近い方が参加しました。第2回以降多くも公開講義として30名程の市民が学ぶ生と一緒に学んでいます。彦根城や城下町を実際に歩くフィールドワークも組み込まれており、そのプランの作成・立案から当日のガイドまで協力を得て立ち上りました。10周年とその先の100年を見据えた学部の様々な挑戦に、今後ともご支援をお願いいたします。

データサイエンス学部長  
竹村彰通

所設立の2年後という前倒しで設立が認められたものです。このことは、本学のこれまでの教育が高く評価された証であるとともに、後援会評議会には、本学が連携協定を結んだ企業等から派遣された現役の官公署職員や他大学の卒業生など様々な人材が来てています。学部生諸君になるとつては良い先輩ができることによっては、よい刺激になるとともに将来の進路を考える際の格好のモデルを応用してデータから価値を創造することができます。データサイエンティストとしての「独り立ち」レベルを目標としているが、既製法を応用してデータから価値を創造することができるという、データサイエンティストとしての「独り立ち」レベルを目標としているが、既製



深圳バーレーツアでの一コマ  
(makeblock社での見学)

部設立の2年後という前倒しで設立が認められたものです。このことは、本学のこれまでの教育が高く評価された証であるとともに、後援会評議会には、本学が連携協定を結んだ企業等から派遣された現役の官公署職員や他大学の卒業生など様々な人材が取り組んでいます。また、企業インターンシップを受けましたが、3回生では企業からも高人材を体験してもらいたいと考えています。そのため、学生支援課と協力して、データサイエンス学部生を中心としたインターネットシップ説明会を2月に開催しました。説明会には、37社にご参画いただけます。そのたまに、データサイエンス分野における最新の技術動向を踏まえ世界レベルの教育を提供していきます。データサイエンス分野においては、学部生の諸君にも将来の選択肢があります。データサイエンティストとしての「独り立ち」レベルを目標としているが、既製法を応用してデータから価値を創造することができるという、データサイエンティストとしての「独り立ち」レベルを目標としているが、既製

わが国初のデータサイエンス学部が滋賀大学に誕生してから2年が過ぎましたが、本学部はさらなる前経部進を続けています。第一に、本年4月から、これもわが国初となる大学院データサイエンス研究科（修士課程）がスタートしました。通常であれば新設学部の大院設立は学部の最初の卒業生が出てから4年後でないと認められていたデータサイエンスを受け、学すい出大

けます。データサイエンス分野における最新の技術動向を踏まえ世界レベルの教育を提供していきます。データサイエンス分野においては、学部生の諸君にも将来の選択肢があります。データサイエンティストとしての「独り立ち」レベルを目標としているが、既製法を応用してデータから価値を創造することができるという、データサイエンティストとしての「独り立ち」レベルを目標としているが、既製



深圳バーレーツアでの一コマ  
(南方科技大学との交流会)

決していくことが求められます。教員も全力で指導に当りますので、教員はぜひ高い意欲をもつて取り組んでいただきたいと思いま

す。また、企業インターンシップに多くの学生にインターネットシップを受けましたが、3回生では企業からも高人材を体験してもらいたいと考えています。そのため、学生支援課と協力して、データサイエンス学部生を中心としたインターネットシップ説明会を2月に開催しました。説明会には、37社にご参画いただけます。そのため、データサイエンス分野における最新の技術動向を踏まえ世界レベルの教育を提供していきます。データサイエンス分野においては、学部生の諸君にも将来の選択肢があります。データサイエンティストとしての「独り立ち」レベルを目標としているが、既製法を応用してデータから価値を創造することができるという、データサイエンティストとしての「独り立ち」レベルを目標としているが、既製

ます。また、企業インターンシップに多くの学生が取り組んで企業からも高人材を体験してもらいたいと考えています。そのため、学生支援課と協力して、データサイエンス学部生を中心としたインターネットシップ説明会を2月に開催しました。説明会には、37社にご参画いただけます。そのため、データサイエンス分野における最新の技術動向を踏まえ世界レベルの教育を提供していきます。データサイエンス分野においては、学部生の諸君にも将来の選択肢があります。データサイエンティストとしての「独り立ち」レベルを目標としているが、既製法を応用してデータから価値を創造することができるという、データサイエンティストとしての「独り立ち」レベルを目標としているが、既製

です。今回は彦根商工会議所に費用を負担いただき形でデータサイエンス学部2回生の5名がツアーパートicipantし、企業の見学や現地学生との交流を行いました。参加した諸君は、中高のパワーに圧倒されそうになるところもあったようですが、そのパワーを糧に、将来への意欲をさらに高めてくれたものと思います。これからデータサイエンスは世界と競争していかなくてはならず、その中でも本学はわが国をリードする立場として大きな期待を受けています。学生諸君が世界に触れる機会は今後も増やしていきたいと考えています。こので、ぜひ積極的に参加してもらいたいと思います。

第四に、4月から本学の教員スタッフがさらに充実しました。今回

は、学生諸君の志望も多く社会的な

ニーズも大きい、医療統計及び医療

画像解析の専門家を中心に入実を図

りました。これまで本学の陣容は

日本最高レベルであると自負してき

ました。平成30年度の本学自己点検・

評価報告書でも紹介されました。

高校3年生を対象としたアンケート

において本学は「教授・講師陣が魅

力的である」と評価されており、学

生諸君にはぜひその魅力を十二分

に享受してもらいたいと思います。

以上、データサイエンス学部の最

近の発展についてご紹介させていた

だきましたが、我々スタッフも全力

で本学部のさらなる発展に努めてま

りますので、今後とも、後援会の変わらぬご支援ご鞭撻をお

願い申し上げます。

## 学生自主企画プロジェクト成果 報告会を開催しました

3月4日（月）大津キャンパス第35講義室（テレビ会議システム・彦根キャンパスSTV会議室）において、平成30年度学生自主企画プロジェクト成果報告会を開催し、両学部の学生及び教職員が多数参加しました。

この企画は、大学生の独創的、意欲的な活動を通して企画力、行動力、実践力等を培うことを目的として、学生の自主企画プロジェクトを募集し支援するものです。

平成30年度は彦根キャンパスからは、「Enjoy Baseball」「Guerrilla Gardening for SDGs」「滋賀大ラジオプロジェクト～ふらつと寄り道みんなの滋賀大～」「CIEL七夕祭りプロジェクト」「発展途上国現状理解と支援のあり方」の5つのプロジェクトが採択されました。

報告会では、参加者との活発な質疑応答が行われ、審査の結果、優秀なプロジェクトには、彦根キャンパスからは経済学部の「Guerrilla Gardening for SDGs」が選ばれ、喜

経済学部 鎌田利子

## 滋賀大学学長賞について



学生自主企画プロジェクト採択団体のポスターセッション



学長を囲む受賞者達

平成29年度全日本学生女流名人戦 第6位（全日本学生将棋連盟）
平成30年度西日本学生女流名人戦 第3位（関西学生将棋連盟）
平成29年度西日本学生女流名人戦 第4位（関西学生将棋連盟）
平成28年度西日本学生女流名人戦 第3位（関西学生将棋連盟）
D S 学部 石田明日香、大江隆史、神田樹、小西秀明、仲田帆志弥、スピードデータ解析コンペティション 分析部門（バスケットボール） 優秀賞
D S 学部 神田樹、近藤大貴、仲田帆志弥 分析部門（バスケットボール） 優秀賞
滋賀大学放送研究会（彦根キャンパス） ポーツデータ解析コンペティション 分析部門（野球） 奨励賞
滋賀大学放送研究会（彦根キャンパス） 映像CM部門第2位
第35回NHK全国大学放送コンテスト 課外活動
第35回NHK全国大学放送コンテスト 映像CM部門第2位

## 就職支援について

経済学部特任准教授

就職支援室長 入江直樹

後援会の皆様におかれましては、平素より経済学部の支援活動に多大のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

日本においては小売販売業の伸びもあり新卒採用の好調が伝えられておりますが、一方で米中貿易摩擦などマイナス要因も増す中で、学生からすれば混沌とした状況ではないかと思われます。インターネットやSNSなど根拠のない情報に左右されがちな学生を自ら望むキャリアへ導くために学生にとって有用な情報を提供して参りたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

## 大学院データサイエンス研究科設置について

今年4月に複数分野の領域知識をもち、方法論とデータをつなぎ、価値を生み出す人材を育成するためには、大学院データサイエンス研究科が設置されました。既製のモデルを使いこなすだけでなく、課題とデータに合わせて特別仕様のモデルを自ら立て、分析を行うことができ、価値を創造できるスペシャリストを目指します。

## 就職活動と支援

またデータサイエンス学部は北海道大学、東京大学、京都大学、大阪大学、九州大学と共に、文部科学省より数理及びデータサイエンスに係る教育強化の拠点校として選定されています。これにより大学内での数理・データサイエンス教育の充実に努めるだけでなく、全国の大学に取組成果の波及を図るため、地域や分野における拠点として他大学の数理・データサイエンス教育の強化に貢献することが期待されています。

### 大学が整備している就職支援体制

本学では学生の就職活動をサポートするために様々なシステム、制度を導入しております。これらによって学生が効果的、効率的に就職活動を進めることができます。また学生の就職活動を専門演習担当教員、就職委員会、就職支援室、学生支援課がこれをサポートします。それでは就職活動をサポートするシステム、制度をご紹介いたします。

#### ① 滋賀大学キャンパス教育支援システム (SUCCESS : Shiga University's Campus Computer Education Support System)



求人情報提供システム

ツールとして効果的に機能しているシステムです。学生とのコミュニケーションで対応しております。昨年度は69名（前年比+73名）の学生から1,267件（前年比+18件）の相談がありました。

#### ② 彦根キャンパス求人情報提供システム

自宅や下宿など彦根キャンパス外からもアクセスできる彦根キャンパスマス在学生専用求人情報提供システムです。滋賀大生を採用したいという企業の求人情報などを提供します。学生が企業研究のための資料として活用することもできます。またこのシステムを利用してインターネットシステムを用いて募集情報も提供しております。

#### ④ 就職支援室での情報提供

● 求人票送付企業の紹介などです。時間内であれば予約なしで対応しております。昨年度は69名（前年比+73名）の学生から1,267件（前年比+18件）の相談がありました。

#### ⑤ 1回生から4回生まで幅広く実施されるキャリア教育や就職ガイダンスなどの充実した独自の支援プログラム

● 進路選択についての相談などです。時間内であれば予約なしで対応しております。昨年度は69名（前年比+73名）の学生から1,267件（前年比+18件）の相談がありました。

● 個人面接、集団面接の模擬訓練 ● エントリーシート、履歴書の添削 ● 求人票送付企業の紹介などです。時間内であれば予約なしで対応しております。昨年度は69名（前年比+73名）の学生から1,267件（前年比+18件）の相談がありました。

● 就職活動関連の書籍・雑誌・日経新聞等が自由に閲覧できます。

● 大学連携及び公募型インターネットショッピングに関する情報を整理して提供しています。

● 公務員、大学院、税理士等専門職に関する情報を提供しています。

● 室内のパソコン（4台）を自由に利用でき、自発的な情報収集をサポートします。

#### ③ 就職支援室での就職相談

進路・就職に関する様々な相談に 対応しています。毎日9時から17時まで受け付けています。主な相談内容は、

#### 本学卒業生による就職支援体制

これらのシステム・制度を用いて学生を支援して参ります。

本学の同窓会組織である「陵水会」のバツクアップを中心にして、

次のような支援が準備されています。

① 学内合同企業説明会  
本年は3月に実施し、卒業生が就職をしてお世話になっている企業で、有名大手企業を中心に172社がご参加くださいました。

② 陵水懇話会  
卒業後25年の先輩たち10数名にお見えいただき、業界紹介を中心にお働くということにつき、いろいろと懇談してもらいました。昨年は約20名の学生が参加しました。



陵水懇話会

③ 陵水若手卒業生による就活相談会  
陵水懇話会と比較してより学生に近い年代の先輩たちが自主的に運営してくれている相談会です。卒業後10年末満の先輩たち十数名が出席され、毎回50名以上の学生が参加して

います。年2回開催です。学生は若手社会人ならではの本音の話しを聞くことができます。

#### ④ 陵水会計人会懇談会

伝統的に卒業生の公認会計士とか税理士を多数輩出しておりますが、本学の学生たちにも志望者は沢山います。先輩たちの現役の会計士・税理士の方をお招きして、会計士・税理士の仕事、勉強の仕方などについて忌憚のない意見交換をしていただけます。

#### ⑤ 女子学生のための陵水OGキャリアガイダンス

女性の働く力が大いに求められる時代になって参りました。働くOGと女子学生による女性同士ならではの懇談会と座談会により、働く女性のロールモデル形成と面接などの採用試験における情報提供に努めています。

#### ⑥ 支部別就職支援行事の開催

名古屋支部を中心に各支部でその地域で活動するOBが学生に地域ながらではの情報を伝えるイベントを開催しております。

これら以外にも学生のOB/OG訪問など様々なところで卒業生の

方々のご支援をいただいておりま

す。

本学の卒業生は、前身の旧制彦根高等商業学校時代からの90余年の伝統を受け継ぎ、金融・保険・商業・

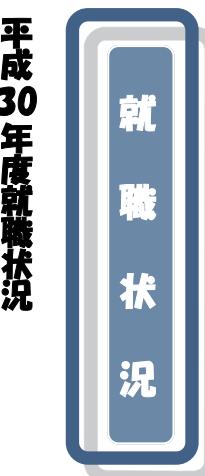
② 業種別就職先割合では、製造業27・0%、金融業16・2%、情

報通信業10・5%とこの3業種で約半数を占めています。続いて、官公庁、卸売業、保険業となっています。

③ 企業規模別では、大企業への就職率が6割強と大企業志向は伝統的に変わらないといえます。大企業に拘った就職活動によって思うような成果を得られない学生がいる一方でベンチャー企業を希望して活動する学生もあり、進路選択が多様化してきているのではと感じさせられる傾向にあります。



陵水会計人会懇談会



#### 2019年度の就職戦線について

企業の採用活動開始時期は昨年同じく、企業の採用広報開始は3回生の3月から、選考開始は4回生の6月から、内定は10月と定められています。しかし、経団連が就職協定を破棄することを表明したことでの大枠が崩れつつあります。経団連に代わって政府が就職協定を継続する方向を打ち出していますが、インターンシップの早期化、選考手段化と共にこの就職協定が形骸化していくことは明らかです。

先の見えない中での就職活動となりますので就職支援室から根拠に基づく正確な情報の発信に努めて参ります。引き続きましてご支援賜りますようお願い申し上げます。

① 経済学部の就職決定率は一昨年(99・3%)を1・7ポイント下回る97・6%。  
\* 就職決定率  
|| 就職決定者 / 就職希望者





「滋賀大学経済学部・データサイエンス学部後援会資格取得等報奨制度」は、データサイエンス学部設置（平成29年4月）に伴い既設制度の対象試験等について一部改正をしたものであります。日頃の学生諸君の勉学等を支援し、資質の向上を目的的とするもので、サポート対象基準を満たすことによりその功績を称え報奨金を給付するものであります。平成26年度から運用し、229件に対して給付されました。学生からは、「ステップアップのための資金」としたい。との頼もしい発言があり、今後も、多くの学生諸君から応募していただけるよう願っています。学生諸君には、別途、学内においてお知らせしていますが、保護者の皆さまにおかれましても、ご覧いたいなどございました。お寄せいただければ幸いです。今後も、より良き制度に改善していくべき存じます。員の皆さまからも是非ともご意見等お寄せいただければ幸いです。

**【お問い合わせ】**  
滋賀大学経済学部・データサイエンス学部共通事務部総務係  
TEL 0749-27-1030

## 後援会資格取得等報奨制度について

### 滋賀大学経済学部・データサイエンス学部後援会資格取得等報奨制度

#### 1. 趣旨

この制度は、スポーツ・文化活動、勉学等で顕著な功績を残した個人、若しくは団体を報奨することにより、学生の日頃の勉学等を支援し、資質の向上に資することを目的とする。

#### 2. ガイドライン

滋賀大学経済学部・データサイエンス学部後援会資格取得等報奨制度の運用にあたり、次のとおりガイドラインを定める。

なお、報奨額については、年度毎の申請者総数に基づき、ガイドラインに示す額を上限とし予算の範囲内において決定する。

分類	サポート対象事項	基 準	報奨額(上限)
資格・認定試験	1. 税理士試験 (申請は、基準①、②のいずれか1回に限る。)	①会計学に属する科目の中から、いずれか1科目合格者	70,000円
		2科目同時合格者	100,000円
		②税法に属する科目の中から、いずれか1科目合格者	40,000円
	2. 公認会計士試験	「短答式試験」合格者	100,000円
		「論文式試験」合格者	50,000円
	3. 日商簿記検定試験	「一級」合格者	50,000円
	4. 証券アナリスト試験	「第1次レベル試験」合格者	30,000円
		「第2次レベル試験」合格者	40,000円
語学試験	5. データベーススペシャリスト試験	合格者	50,000円
	6. 品質管理検定	「一級」合格者	50,000円
留学	7. 統計検定「一級」	「統計数理」、「統計応用」のいずれか1科目合格者	50,000円
		2科目目合格者	20,000円
その他	8. TOEIC (公開テスト) (原則として、編入学試験又は帰国子女入試枠での入学者及び外国人留学生は除く。)	800点以上	30,000円
		900点以上	50,000円
その他	9. 本学交換留学制度に基づく海外留学 (平成31年4月1日以降出発の陵水会「グローバルリーダー育成」陵水奨学金受給者は除く。)	アジア圏	40,000円
		その他	80,000円
その他	10. スポーツ・文化活動、勉学等で顕著な功績を残した個人、若しくは団体、又は、上記1~8に相当すると思われる事項	申請に基づき、後援会役員会で審査のうえ、決定する。	

- 注) ①「資格試験・認定試験」については、同一基準での申請は、学部及び大学院在籍期間中を通じ、1回限りとする。ただし、税理士試験については、基準①、②のいずれか1回限りとする。  
 ②「語学試験」については、同一言語での申請は、学部及び大学院在籍期間中を通じ、1回限りとする。また、試験言語を、母語とする者は申請できない。  
 ③編入学試験又は帰国子女入試枠で学部に入学した者及び外国人留学生が、語学試験で申請する場合は、事前に問い合わせることとする。  
 ④「本学交換留学制度に基づく海外留学」については、平成31年4月1日以降出発の陵水会「グローバルリーダー育成」陵水奨学金受給者、滋賀大学経済学部後援基金助成金受給者及び(独)日本学生支援機構の海外留学支援制度(協定派遣)奨学金受給者で受給期間が3月を超える者は申請できない。  
 ⑤「その他」の資格申請(第2次試験合格をもって資格取得となる中小企業診断士等)の基準については、2次レベル試験合格者とし、報奨額は50,000円とする。  
 ⑥対象者は、経済学部、データサイエンス学部及び経済学研究科、データサイエンス研究科の正規の課程に在籍する学生で(休学中を含む。)在籍期間中に、後援会が定める基準を満たした者とする。ただし、入学年度の9月末日(秋学期入学の場合は、入学年度の12月末日)までに後援会費を未納の場合は対象としない。  
 ⑦報奨額については、経済学部・データサイエンス学部後援会役員会の議を経て調整することができる。  
 ⑧本ガイドラインの改廃は、経済学部・データサイエンス学部後援会役員会の議を経て決定する。

## 後援会総会

4月4日(木)入学式後に開催されました経済学部・データサイエンス学部後援会総会には、多数の皆様のご出席をいただきありがとうございました。

総会では、戸田後援会会長、田中経済学部長、竹村データサイエンス学部長の挨拶、平成30年度決算及び令和元年度予算案の審議、新委員の選出があり、続いて、両学部長から学部の現況等について報告がありました。総会で承認されました平成30年度決算及び令和元年度予算について、出席いただけなかった会員の皆様に、ここに決算書と予算書を掲載させていただきます。



後援会総会で説明する戸田会長  
及び田中・竹村両学部長

### 平成30年度 経済学部・データサイエンス学部後援会収支報告

収入		(単位:円)	
科 目	予 算 額	備 考	
前年度繰越額	2,711,357		
会費（学部新入生）	12,995,000	565人 × @23,000	
会費（編入生）	149,500	13人 × @11,500	
会費（大学院新入生）	161,000	14人 × @11,500	
利息	80		
収入合計	16,016,937		

支出		(単位:円)		
科 目	予 算 額	支 出 額	過不足額	備 考
①厚生体育費補助	2,960,000	2,920,304	39,696	近国体運営費、大会出場者交通費、課外活動等補助
②文化活動費補助	1,320,000	1,226,686	93,314	開学祭、滋大祭、課外活動等補助
③学生研究調査費補助	70,000	61,000	9,000	学生懸賞論文副賞、優秀卒業論文副賞
④学務関係補助	3,500,000	2,031,173	1,468,827	TOEIC-1P受験補助、成績送付経費等
⑤就職補助費	900,000	900,000	0	合同企業説明会等参加経費補助
⑥団体分担金	240,000	34,296	205,704	会費、学会開催経費等補助
⑦研究所等補助	410,000	410,000	0	資料購入、運営費等補助
⑧入学式・卒業式等経費	260,000	192,755	67,245	入学式、総会経費、卒業式経費補助
⑨広報費	600,000	570,147	29,853	後援会だより印刷費、送料
⑩涉外費	350,000	302,960	47,040	学部事業補助、慶弔費等
⑪総務費	30,000	14,400	15,600	通信費等
⑫外国人留学生後援会援助費	100,000	100,000	0	留学生後援会援助金
⑬資格取得等報奨金	1,722,000	1,735,500	-13,500	資格取得等報奨金
⑭経済学部記念事業援助費積立	100,000	100,000	0	
⑯情報教育充実費	1,000,000	1,000,000	0	
⑯予備費	2,454,937	859,456	1,595,481	
支出合計	16,016,937	12,458,677	3,558,260	

### 平成30年度 図書充実費収支報告

収入		(単位:円)	
科 目	予 算 額	備 考	
前年度繰越額	506,164		
会費（学部新入生）	565,000	565人 × @1,000	
会費（編入生）	6,500	13人 × @ 500	
会費（大学院新入生）	7,000	14人	
利息	6		
収入合計	1,084,670		

支出		(単位:円)	
科 目	予 算 額	備 考	
図書購入費等	663,616		
次年度繰越金	421,054		
支出合計	1,084,670		

### 平成30年度 体育充実費収支報告

収入		(単位:円)	
科 目	予 算 額	備 考	
前年度繰越額	370,465		
会費（学部新入生）	565,000	565人 × @1,000	
会費（編入生）	6,500	13人 × @ 500	
会費（大学院新入生）	7,000	14人	
利息	5		
収入合計	948,970		

支出		(単位:円)	
科 目	予 算 額	備 考	
近国体分担金	269,858		
ゴルフ実習費	81,000		
スキー教室経費	195,559		
次年度繰越金	402,553		
支出合計	948,970		

### 平成30年度 資格取得等報奨金収支報告

収入		(単位:円)	
科 目	予 算 額	備 考	
前年度繰越額	1,888,521		
資格取得等報奨金 会費	1,735,500		
利息	19		
収入合計	3,624,040		

支出		(単位:円)	
科 目	予 算 額	備 考	
支出額	1,888,521		
次年度繰越金	1,735,519		
支出合計	3,624,040		

## 令和元年度 経済学部・データサイエンス学部後援会予算

## 収入

(単位：円)

科 目	予 算 額	備 考
前年度繰越額	3,558,260	
会費（学部新入生）	12,811,000	557人 × @23,000
会費（編入生）	287,500	25人 × @11,500
会費（大学院新入生）	448,500	34人 × @11,500(博士前期), 3人 × @17,250(博士後期),
利息	100	1人 × @ 5,750(5年一貫制)
収入合計	17,105,360	

## 支出

(単位：円)

科 目	予 算 額	備 考
①厚生体育費補助	2,960,000	近国体運営費、大会出場者交通費、課外活動等補助
②文化活動費補助	1,320,000	開学祭、滋大祭、課外活動等補助
③学生研究調査費補助	70,000	学生懸賞論文副賞、優秀卒業論文副賞
④学務関係補助	3,500,000	学務関係諸経費補助、TOEIC-IP受験補助、成績送付経費等
⑤就職補助費	900,000	合同企業説明会等参加経費補助
⑥団体分担金	240,000	会費、学会開催経費等補助
⑦研究所等補助	410,000	資料購入、運営費等補助
⑧入学式・卒業式等経費	260,000	入学式、総会経費、卒業式経費補助
⑨広報費	600,000	後援会だより印刷費、送料
⑩涉外費	350,000	学部事業補助、慶弔費等
⑪総務費	30,000	通信費等
⑫外国人留学生後援会援助費	100,000	留学生後援会援助金
⑬資格取得等報奨金	2,530,000	資格取得等報奨金
⑭経済学部記念事業援助費積立	100,000	
⑮情報教育充実費	1,000,000	
⑯予備費	2,735,360	
支出合計	17,105,360	

## 令和元年度 図書充実費予算

## 収入

(単位：円)

科 目	予 算 額	備 考
前年度繰越額	421,054	
会費（学部新入生）	557,000	557人 × @1,000
会費（編入生）	12,500	25人 × @ 500
会費（大学院新入生）	19,500	38人
利息	10	
収入合計	1,010,064	

## 支出

(単位：円)

科 目	予 算 額	備 考
図書購入費等	600,000	
予備費	410,064	
支出合計	1,010,064	

## 令和元年度 体育充実費予算

## 収入

(単位：円)

科 目	予 算 額	備 考
前年度繰越額	402,553	
会費（学部新入生）	557,000	557人 × @1,000
会費（編入生）	12,500	25人 × @ 500
会費（大学院新入生）	19,500	38人
利息	10	
収入合計	991,563	

## 支出

(単位：円)

科 目	予 算 額	備 考
近国体分担金	300,000	
ゴルフ実習費	100,000	
スキー教室経費	200,000	
予備費	391,563	
支出合計	991,563	

## 令和元年度 資格取得等報奨金予算

## 収入

(単位：円)

科 目	予 算 額	備 考
前年度繰越額	1,735,519	
資格取得等報奨金 会費	2,530,000	
利息	20	
収入合計	4,265,539	

## 支出

(単位：円)

科 目	予 算 額	備 考
資格取得等報奨金 (H30)	1,735,519	
次年度繰越予定額		
資格取得等報奨金 (R01)	2,530,020	
支出合計	4,265,539	

## 令和元年度 後援会役員名簿

会 長	戸 田 茂	幹 事	堀 部 千 夏	委 員	横 幕 智 夏 美
副 会 長	伊 藤 正 之	幹 事	和 田 恵 美	委 員	毛 利 哲 也
副 会 長	尾 上 志 津 夫	監 事	大 橋 瑞 樹	委 員	松 橋 勇 次
幹 事	西 尾 修 治	監 事	鶴 田 千 春	委 員	西 田 隆 弘
幹 事	草 野 紀 子	委 員	山 本 浩 史	委 員	田 中 伸 英
幹 事	寺 橋 豊 重	委 員	山 本 真 由 美		



後援会だより編集委員会

## 編集後記

5月31日（世界禁煙デー）をもって、滋賀大学のキャンパス内は全面禁煙となりました。学生、教職員の健康を守り、安全で快適な教育・研究環境を実現するため、皆様のご理解とご協力をお願いします。

また、後援会だよりは次のURLでもご覧いただけます。

<https://www.econ.shiga-u.ac.jp/supporters/>

会員の皆様の記事についての感想や要望、後援会や経済学部・DS学部に対する要望、ご意見等を郵送又はFAXでお聞かせください。〒522-8522 彦根市馬場一丁目1-1 FAX 0749-27-1132

## 令和元年度 学年暦・主要な行事（予定）

（注）変更される場合があります。

『春学期』		日(曜日)	授業関係	就職関係	その他
3	22(金)		成績発表(サクセス(Web)で確認)		
4	3(水) 4(木) 6(土) 8(月) 9(火)	~ ~ ~ ~ ~	入学式(びわ湖ホール) 新入生オリエンテーション 春学期授業開始 経済学研究科博士後期課程は4/13(土)		新歓祭 新入生オリエンテーション(キャンパスライフ講習会)
5	11(木) 12(金) 13(金)	~ ~ ~	11(木)・18(木)・25(木) 初旬 ~ 12月中旬 6(月) 振替休日 9(木) 17(金) 18(土) 21(火) 25(土)	授業日	イギリス研修説明会 海外留学相談会 近畿地区国立大学体育大会
6	1(土) 2(日) 8(土) 中旬	~ ~ ~ ~	1(土) 2(日) 8(土) ~ 9(日) 成績優秀者表彰式	就職説明会(キックオフ宣言)(3回生)【経済学部】 就職説明会(キックオフ宣言)(3回生)【データサイエンス学部】	新入生歓迎マラン ミジガン研修説明会 開学記念日
7	21(金) 22(土) 28(金)	~ ~ ~	21(金) ~ 23(日) 授業日(金曜日の授業)	第1回就職ガイダンス(3回生) 第2回就職ガイダンス(3回生)	学長フォーラム(70周年行事) 滋和2大学学長杯争奪総合定期戦結団式 フレッシュマン・キャンブ
8	上旬 13(土) 15(月) 20(土)	~ ~ ~ ~	上旬 補講日 授業日 補講日 春学期授業終了	自己分析セミナー	第54回滋和2大学学長杯争奪総合定期戦
9	25(木) 26(金) 上旬 9(金)	~ ~ ~ ~	25(木) ~ 8(木) 26(金) ~ 8(木) 上旬 ~ 下旬 9(金) ~ 9/30(月)	春学期試験(予備日を含む)  夏季休業、集中講義	韓国語・文化研修(啓明大学) イギリス研修(リーズトリニティ大学) アメリカ語学研修(ミシガン州立大学) 近畿地区国立大学体育大会「トミニントン」(滋賀県立体育馆) タイ・エコスタディツアー(泰日工業大学、チエンマイ大学) フランス語学・文化研修(西部カトリック大学) SFA(学生・教員協議会)
	下旬	~	中旬	経済学研究科博士後期課程D2研究報告会(11月上旬までの間)	

その他の情報は  
大学のホームページから

滋賀大学のトップページ

<https://www.shiga-u.ac.jp/>

メニューへ

→ 在学生・保護者の方

→

◇ 通知を見る(休講・補講等)  
◇ 学習について調べる(学生暦等)  
◇ 大学の支援を調べる(奨学金・授業料免除等)

◇ 就職・資格について調べる(取得できる資格等)  
◇ 大学生活を調べる(住居・課外活動・アルバイト等)  
◇ 滋賀県と滋賀大学を知る(広報誌しがだい等)

《秋学期》		日(曜日)	授業関係	就職関係	(注) 変更される場合があります。
10	1(火)	秋学期授業開始			その他
	上旬			SPI対策講座	TOEFL対策講座(全9回)
	12(土)	経済学研究科博士後期課程D3中間研究報告会			
	14(月) 中旬	授業日 体育の日	授業日	第3回就職力イダンス(3回生)	定例学生総会、体育総会、文サ連総会
11	中旬				学内セミナール大会
	22(火)	即位礼正殿の儀	授業日		
	26(土)	授業日(金曜日の授業)			
	1(金)	彦根地区キャンパス休講			
12	2(土)	～ 3(日)			
	4(月) 中旬	振替休日	授業日		
	24(日)	～ 12/1(日)	統計検定(2018年度DSS学部入学者全員、その他希望者)		
	30(土) 下旬	～ 12/1(日)			
1	上旬				
	11(土)	授業再開 経済学研究科博士後期課程は1/4(土)			
	17(金)	～ 19(日)	若手卒業生による就活相談会 第8回就職力イダンス(3回生)		
	25(土)	補講日 休講及び入構禁止(大学入試センター試験準備及び試験)			
2	27(月)	～ 28(火)	秋学期受業終了 秋学期試験(予備日を含む)		
	中旬	～ 3月中旬	女子学生のための陵水キャリアガイダンス(3回生)		
	21(金)	～ 26(水)	入構禁止(前期日程入学試験準備及び試験)		オーストラリア研究(ディーキン大学)
	下旬	～ 3月上旬			メキシコ語学文化研修(グアナファト大学) SFA(学生・教員協議会) 中国語研修(東北財経大学)
3	上旬	～ 中旬	経済学部学内就職セミナー「学内合同企業説明会」(3回生)		
	11(水)	～ 12(木)	入構禁止(後期日程入学試験準備及び試験)		卒業祝賀会
		26(木)	卒業式(びわ湖ホール)		

これにて述べることとし、  
こちらへお問い合わせ  
ください  
〔ア〕

○授業・休業・退学に関するご質問	○学生生活・クラブ活動等に関するご質問	○就職・進学に関するご質問	○留学に関するご質問
学務課教務係(学部)	学生支援課学生支援係	就職支援係	国際交流課国際交流係
0749-27-1031(ダイヤルイン)	0749-27-7530(ダイヤルイン)	0749-27-1021(ダイヤルイン)	0749-27-1430(ダイヤルイン)
学務課大学院係(大学院)	○授業料免除・奨学金に関するご質問	就職支援室	障がい学生支援室
0749-27-1032(ダイヤルイン)	○授業料免除・奨学金に関するご質問	0749-27-1033(ダイヤルイン)	0749-27-8166(ダイヤルイン)
学生支援課学生支援係			
0749-27-7530(ダイヤルイン)			